

宮城県立古川支援学校だより

ハナミズキ

発行 宮城県立古川支援学校
大崎市古川飯川字熊野87
電話 0229-26-2338
<https://furuyou.myswan.ed.jp>

「子育て四訓」

校長 服部 克弘

県内各地から桜の開花・満開の知らせが届き、また本校正面玄関にある校木「ハナミズキ」の蕾も大きく膨らみ、春の訪れを感じることのできる季節となりました。

いよいよ令和5年度が始まりました。今年度も子どもたちの笑顔と元気な声が響く「笑顔いっぱい」・「元気いっぱい」・「夢いっぱい」の学校づくりに努めてまいりたいと考えております。

さて、本校では4月10日に入学式を行い、小学部11名、中学部23名、高等部22名の児童生徒を迎え、新たなスタートを切りました。入学式では緊張した表情ながらも、これからの学校生活への期待を抱く、新入生の姿が見られました。

私が子育てに悩んでいたときに、先輩の先生からアメリカインディアンの「子育て四訓」というものを教えていただきました。

- 一 乳児はしっかり肌を離すな
- 二 幼児は肌を離せ 手を離すな
- 三 少年は手を離せ 目を離すな
- 四 青年は目を離せ 心を離すな

子どもの成長過程で親(大人)がどの程度の距離感で接するのがよいのかを示したものです。「少年は手を離せ 目を離すな」のように、「離すことと離さないこと」を意識しながら接していく大切さを感じます。

子どもたちを指導・支援する私たち教職員も、一人一人の将来の自立と社会参加に向けて、子どもたちの気持ちに寄り添い、距離感を意識しながら指導・支援に当たっていきたいと考えております。新年度にあたり、一人一人の成長がとても楽しみです。

それでは、保護者の皆様及び地域の皆様におかれましては、今後とも本校教育活動へのお力添えをお願いいたします。



新年度のスタートです！



新年度の始業式は久々に体育館での実施となりました。みんなで校長先生の話や、代表児童生徒の抱負の発表、担任発表を聞き、これからの学習に期待感をもちながら新しい学年を迎えました。各学部の代表者をご紹介します。

小学部代表 A さん

私が楽しみなことは修学旅行です。みんなと仲良くしていきます。

中学部代表 B さん

私は苦手な野菜を食べられるようになりたいです。授業に集中します。

高等部代表 C さん

私は、昨年度の反省を生かしてがんばり、欠点をひとつでも直したいです。

高等部代表 D さん

私は卒業後の生活を意識しながら、悔いのない毎日を送りたいです。

ご入学おめでとうございます！

令和5年度の入学式は4月10日の午後より、小・中学部と高等部を分けて2部構成で行いました。新入生の皆さんは、これから始まる新しい生活に緊張感をもちながら、元気に返事をするなど立派に参加しました。